

平成 24 年度 第 1 回 菰野町入札監視委員会 議事概要

開催日及び開催場所	平成 24 年 9 月 25 日 庁舎 3 階 303 会議室
出席者氏名	委員長 伊藤 富男 委員 上ノ平 稔 澤田 博
審議対象期間	平成 24 年 4 月 1 日 ～ 平成 24 年 8 月 31 日
抽出案件	5 件
審議事項	抽出事案について <ul style="list-style-type: none"> ・ 特定環境保全公共下水道事業 北部第 6 污水管渠布設工事 24-2 工区 ・ 朝上小学校プール改築工事 (建築工事) ・ 社会資本整備総合交付金事業 町道岡朝明線舗装補修工事 ・ 社会資本整備総合交付金事業 町道菰野片倉線 (I) 他 1 線交通安全対策工事 ・ 消防施設整備事業 位置情報通知システム設置工事
報告事項	発注工事総括表について 入札方式別発注工事一覧表について 指名停止等の運用について
質問・意見	<p>1 発注工事総括表・入札方式別発注工事一覧表・指名停止の運用状況について</p> <p>委員：入札を中止した具体的な理由は何ですか。またその工事については、再度入札したのですか。</p> <p>事務局：入札参加者数が少ない場合において、その過半数が最低制限価格率の下限值である 83% で応札しているにもかかわらず、残りの入札参加者の入札金額が高いことから、全体で平均入札率を算出するとその値が引き上げられます。それに伴い最低制限価格率も引き上げられ、結果的に最低制限価格率の下限値の応札は落札外となり、高落札率となりました。今年 4 月より実施しておりました標準偏差を用い最低制限価格を算出する方法においてこのような入札結果が発生したということで入札制度自体に不具合があり、以後の入札においても同様の結果が発生する可能性を排除できないと判断し、その点を改善すべく、入札公告中であつた案件についても一旦中止し、入札制度を改正した上で再度入札を行った次第です。</p> <p>委員：競争性を確保しながら、かつ適正な価格での契約という双方を満たす入札制度は難しいですね。不具合が発生したらその都度対応していく</p>

しかないのでしょうか。

委員：他の自治体においても最低制限価格を設定しているのですか。

事務局：三重県については、予定価格を事前公表し、公契連モデルにて最低制限価格を設定しております。最低制限価格については、ダンピング受注による工事の手抜き、下請業者へのしわ寄せ、労働条件の悪化、安全対策の不徹底などが懸念されることから、多くの自治体で設定しております。

委員：入札結果を見る限り、安価な入札があるにもかかわらず、高額な入札が落札という点は違和感がありますね。

事務局：最低制限価格率は83.00%から84.99%の間で設定し、その最低制限価格から予定価格の範囲であれば適正な入札であると考えますが、町民の目線からすると、税金を原資とする公共工事において適切なのかという議論は残ります。

事務局：平成24年6月13日の制度の一部改正により、予定価格1,000万円以上の工事については、最低制限価格率の下限値である83.00%をもって設定しております。落札となるべき同価の入札をした者が複数あるときは、当該入札者にくじを引かせて落札者を決定しなければならないと定められております。公平性という点は確保されていると考えますが、くじ引きにより業者の経営が左右されるという点で課題は残ります。当町としましても、さまざまな入札制度について検討しましたが、どの制度も一長一短あり、試行錯誤している状況でございます。

委員：落札率は年々下がっていますか。

事務局：指名競争入札で執行していた時代は90%後半でしたが、一般競争入札導入後は下降傾向にあります。

委員：一般競争入札における昨年同時期の落札率が83.35%で、今年度が83.16%ですので、下がってますね。

委員：より良い入札制度を期待します。

2 抽出事案について

※特定環境保全公共下水道事業 北部第6汚水管渠布設工事24-2工区

委員：設計変更はあるのですか。

担当課：精算変更を予定しております。

委員：本工事は推進工法ですか。

担当課：開削工法です。

委員：同額の場合のくじ引きはどのような方法で行うのですか。

事務局：くじを引く順番を決めるくじ（予備抽選）を行った後、落札者を決定する番号を決めるくじ（本抽選）を行い、入札執行管理者が落札者の番号を決定するくじ（落札者番号抽選）を行います。

※朝上小学校プール改築工事（建築工事）

委員：他県でプールの排水口に児童が吸い込まれる事故があったが、本工事ではどのような対応をとっているのですか。

担当課：排水口における安全対策については設計事務所と十分協議し、格子を

強固に設置し、またその位置などについて配慮しました。

委員：具体的な対策について、文部科学省などから示されているのですか。

担当課：特に示された基準はありません。

委員：プール本体はステンレス製の2次製品を設置するとのことだが、本工事の発注にあたって、どのような業者が対象になると想定していたのですか。

事務局：先ほど担当課の説明にもありましたとおり、本工事はプール本体工事だけではなく附属棟（更衣室・トイレ）などの工事も含まれますことから、総合的な企画、指導、調整のもとに建築物を建設する工事として「建築一式工事」で発注しております。建築一式工事については、発注基準がございますので、その条件を満たす業者が対象となります。受注機会の確保、技術力の向上、また競争性の確保という観点で基準が定められており、それに基づき発注しております。

委員：入札の際、立会人がいない場合の対応は。

事務局：立会人がいない場合については、当該入札事務に関係がない職員（財務課及び工事担当課以外の職員）が入札に立会い、入札の透明性を確保しております。

※社会資本整備総合交付金事業 町道岡朝明線舗装補修工事

委員：舗装構成の基準はあるのですか。

担当課：事前にCBR試験を実施し、舗装構成を決定しております。

委員：請負業者は平板載荷試験、密度試験などを行う試験器具を持っているのですか。

担当課：密度試験を行う試験器具などは持っていると思います。

※社会資本整備総合交付金事業 町道菰野片倉線(I)他1線交通安全対策工事

委員：施工場所については、菰野駅前を北進した突当りから西方向ということでしょうか。

担当課：そのとおりです。菰野駅前を北進し国道477号までの間は県道菰野停車場線です。

委員：業者選定理由について説明してください。

担当課：菰野町競争入札参加資格者名簿（工事）において「塗装」で登録がある業者のうち、路面標示施工技能士の技術者登録のある町内業者及び北勢管内に本店又は営業所があり、路面標示施工技能士の資格を有し、かつ当町における交通安全対策工事の施工実績を有する業者を選定しております。

※消防施設整備事業 位置情報通知システム設置工事

委員：近隣の消防本部における導入状況はどうですか。

担当課：四日市市消防本部と桑名市消防本部は合同で桑名市市内に指令施設を設置しており今年度中に整備する予定です。また、鈴鹿市、亀山市は導入済みです。

委員：電話をかけるだけで場所が特定できるのですか。

	<p>担当課：電話の機種にもよりますが、GPS機能付の携帯電話であればかなりの精度で場所が特定できます。極論を言えば、会話をしなくても場所が特定できます。</p> <p>委員：随意契約理由を説明してください。</p> <p>担当課：本工事は、平成12年度に導入した消防緊急通信指令施設の機能拡充であります。前工事と後工事の施工業者が異なる場合は、瑕疵担保責任の範囲が不明確になる等密接不可分な関係にあることから一貫した施工が必要とされます。また稼動しながらの工事となり、異常時の緊急対応が可能で、安全、円滑かつ適切な施工を確保することができる導入業者と随意契約いたしました。</p> <p>委員：現在はこのシステムで運用しているのですか。</p> <p>担当課：そのとおりです。</p> <p>委員：この契約金額に至るまでの経緯を説明してください。</p> <p>担当課：本工事については、特殊な設備の工事であることから、契約予定業者より見積を徴取し、それに基づき協議を重ね契約に至りました。</p> <p>3 入札制度の改正について</p> <p>平成24年6月13日以降の入札制度について説明を行った。</p> <p>主な内容は次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最低制限価格設定方法の改正
<p>会議資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発注工事総括表、入札方式別発注工事一覧表 ・ 各抽出事案の競争入札結果表・施工場所位置図・工事台帳 ・ 入札制度改正資料